

# セーフティネットの強化

## 医療、福祉、介護報酬の引き上げ

コロナ禍において最前線で尽力された現場の方々の  
処遇の改善実現

## 雇用保険法改正によるリスキングの支援

雇用保険適用範囲の拡大

## 育児・介護休業法の改正

育児休業の取得の促進及び  
仕事と介護の両立支援制度の強化



■保育園の子ども達と意見交換



■街頭活動の様子



■前 武見厚生労働大臣と意見交換

## 厚生労働関連分野施策

## カスタマーハラスメント対策

「お客様は神様」から脱却するため、企業における  
対策義務化へ

## 機能性表示食品の制度改正

紅麴問題をきっかけとして棄損された健康食品の  
信頼の回復

## 国会議員の役割 ～野党と与党の違い～

同じ国会議員とはいえ、与党と野党ではその役割は全然違います。

与党議員の場合、「政策を実現し、実績を残すことを通じて有権者の理解を得ること」が最大の使命です。ちょうど、大きな歯車に自分の歯車をかみ合わせて、物事を動かしていくイメージ。思いっきり回すと歯車が壊れてしまって回せないけど、ゆっくりと力を入れれば大きな歯車はちゃんと回っていく。だからこそ、目の前のことから一つ一つ政策を実現していくことができます。

他方で、野党議員は政権交代を実現するまで政策の実現という実績を作ることができません。なので、本当のことを言えば、そこは割り切って、実現可能性を度外視しても、どれだけ目立つか、マス

コミに取り上げられるかに注力することになりがちです。言えは言うほど、賞賛は浴びますが、物事を動かすことはできません。

現在、社会のデジタル化や少子高齢化の進展、さらには安全保障環境の激化など、時代の変化が激しく、それに合わせて法制度や社会を急いで変えていかなければいかんともしがたいことが多々あります。このままでは間に合わないという危機感があります。

だからこそ、ろくにこれまでのように働くこともせず甘い汁を吸っているような与党議員も、耳障りの良い主張を繰り返して何もやらない野党

議員も不要です。

今必要なのは、政治の「世代交代」であり、直ちにしっかりと政策を実現していく能力を持つ政治家を生み出すことに他なりません。そのためにも、日本の将来に向けて皆さまの力を頂きたいと思えます。



■管内閣にて政務官就任(2020年秋)